

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード	名 称	会計	コード	名 称
事業名	811	交流促進施設維持管理事業	01	01	一般会計
基本施策	44	資源ともてなしの心を活かし、観光を振興する	07	07	商工費
			01	01	商工費
			02	02	商工振興費
担当部課名		阿山産業建設課	105	105	交流促進施設維持管理事業
作成者氏名	服部 伊久夫	連絡先	01	01	交流促進施設維持管理事業
		43 - 1544			

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	阿山交流促進施設(道の駅あやま)	適切に管理を行うことにより、道の駅が持つ、「休憩機能」「情報発信機能」「地域連携機能」が効果的に発揮される状態になる。
本年度事業内容	施設設備の維持管理業務の委託	
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:阿山物産振興協同組合)	根拠法令・要綱等 阿山交流促進施設の設置及び管理に関する条例
市内の類似施設	道の駅いが	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
	人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
支出内訳(千円)	事業費(B)	10,253	8,612	8,612
	委託料	10,000	8,500	8,500
	修繕料	189		
	その他	64	112	112
合計(A+B)		12,413	10,772	10,772
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		12,413	10,772	10,772
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H17	H18
推定入込客数 (レジ利用者の3倍)	人	178,704	180,000	181,000	181,000

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
推定入込客数	利用満足度などを指標とすべきであるが、把握が困難なため本指標を採用	人	178,704 目標 ()	180,000	181,000
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成15年12月にオープンし、平成16年度の推定入込客数は、195,582人で多くの利用者があり、地域の観光振興の拠点となっている。集客イベント日については、指定の駐車場が満車になったので、今後においては駐車スペースを検討したい。

評価	必要性	4	地域の魅力ある情報発掘・収集・発信するとともに、特産品の研究・開発し、地域特産品等の普及を図る必要がある。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		